

道北旭川恵迪会報 VOL.15

発行:2018年7月17日
道北旭川恵迪会事務局

◆第15回道北旭川恵迪会寮歌祭 7/7(土)開催されました

去る2018年7月7日(土)18:00より、第15回道北旭川恵迪会寮歌祭が旭川トヨーホテルにて開催されました。

今回の参加者は15名。昭和22年入寮の石坂實さんを筆頭に昭和20年~30年代入寮の方が4名、昭和40年~50年代入寮の方が6名、平成入寮の方が3名のうち平成11年入寮の橋本禎土さん、同12年入寮の横堀順也さんの2名が今回初参加してくれました。また、北海道恵迪寮同窓会からの来賓として、吉原照彦さん(昭和36年入寮 一社恵迪寮同窓会監事)、千川浩治さん(昭和40年入寮、一社恵迪寮同窓会理事)に参加いただきました。

恒例の参加者の近況報告では、写経風に寮歌を書いている方、病気を吹き飛ばすために寮歌を歌いに来たという方、野幌の旧恵迪寮の展示写真を集めている方など、恵迪寮への愛に溢れたコメントや、ラスベガスでマラソンを走ったという方やギターや水彩画を愉しむ方など、多士済々でした。

来賓の千川さんより、年に1度の寮歌祭とは参加者にとってどのようなものなのかを考えると、昔の奉公人が年に1~2度実家に帰って気の置けない人とゆっくりすることのできる“藪入り”のような機会ではないかというお話があり、不思議と納得させられました。

その後、思い思いの寮歌を10曲程放吟し、最後は橋本君の発声により都ぞ弥生を5番まで歌い、お開きとなりました。



来年の開催日は、2019年7月6日(土)です!